

「とらいあんぐる」とは…利用者様と家族、地域の皆様、私たちみゆきの丘の“つながり”を表した言葉です。



介護老人保健施設 **みゆきの丘**

〒999-3161 山形県上山市弁天二丁目2-11
TEL:023-672-8585

🔍 **みゆきの丘**

検索



夏祭り実行委員長 5番街 ^{とがせ} ^{じゅんや} 梅瀬 純也

8月19日（土）に「みゆきの丘 夏祭り2023 奏 ～風鈴にコロナ終息の願いを乗せて一緒に作ろう未来の思い出～」を開催しました。夏の風物詩である風鈴は、昔から魔除けや厄除けとして意味を持っていたということから、風鈴の奏である音色で、流行り病であるコロナウイルスという脅威から自分たちを守れるように、皆様と以前のように素敵な時間を過ごせるようにという思いを込めてこのテーマに決めました。

当日は、スタッフによる屋台や各部署集まっての対抗戦、スイカ割りに花笠音頭といった夏ならではの催し物など行いました。会場の至るところには、利用者様に作成していただいた風鈴や提灯の装飾が、お祭りの雰囲気さをさらに引き立てていました。

参加された利用者様方も大いに楽しんでいただけた様子で大変うれしく思います。

制限のある中の開催ではありましたが、実行委員長として皆様と夏祭りを一緒に楽しめたこと、無事に終了できたことに心から感謝申し上げます。



リハビリテーション科 の紹介

理学療法士 齋藤 勝彦

介護老人保健施設の大きな役割の1つに、在宅復帰や在宅生活を支援することがあります。私たちリハビリテーション科は、理学療法士・作業療法士が在籍しており、日常生活で必要となる能力を獲得するためのリハビリテーション、要介護状態の悪化予防・改善、暮らしやすい生活環境の提案を行っています。

皆様が、住み慣れた自宅や地域で自分らしく暮らしていただけるよう、一緒に取り組んでいきます。

実施内容

- (1) 基本動作練習（起き上がり・立ち上がり・乗り移り・移動動作など）
- (2) 日常生活に必要な動作練習（整容・食事・更衣・トイレ動作など）
- (3) 身体や認知機能の維持・向上に向けた運動や活動
- (4) 生活環境や介助方法のアドバイスなど



サービスのご案内



ケアサポート蔵王

所長 山川 恵子

ケアサポート蔵王は、みゆきの丘の1階にあり、4人の介護支援専門員のいる事業所です。「ケアマネジャー」と呼ばれ、病気やけが等で介護が必要になった時に、介護保険制度や他にも必要な制度を活用して、ご本人、ご家族が望まれる生活に向けて、不安や心配事が少しでも減らせるよう、一緒に相談させていただきます。

一人で悩みを抱え込まないで、是非お気軽にご相談ください。

連絡先：ケアサポート蔵王 023-672-8587



みゆきヘルプーステーション

サービス提供責任者 星川 康太

私たちみゆきヘルプーステーションは、皆様が住み慣れた環境で自立した生活を営めるように、ケアマネジャーが立てたケアプランにそって支援いたします。訪問の種類には大きく2つに分かれます。

- (1) 身体介護…食事、入浴、排泄、更衣、移動、移乗などの直接体に触れて行う介助
- (2) 生活援助…買い物、食事の援助、調理、掃除、洗濯などの直接体には触れずに行う支援

地域の皆様に信頼され安心してサービスをご利用していただけるように、スタッフが皆様一人一人に寄り添いながら、利用者様にあわせたサービスを提供するよう心がけています。

何かご不明な点があればお気軽にご相談ください。

連絡先：みゆきヘルプーステーション 023-672-8585



～秋バテに注意～

管理栄養士 森谷ひなた



暑い季節に注意が必要な食中毒のピークは10月まで続きます。食事の準備や食事前の手洗いなど油断せずに対策をとっていく必要があります。また、気付かぬうちに免疫が落ちていることも食中毒になってしまう原因の一つとなっています。

暑さも落ち着いてきた今、注意が必要なのは「夏バテ」ならぬ「秋バテ」です。過ごしやすい秋となったにも関わらずなんだか体がだるい、疲れが取れない、やる気が出ない……それは気候の変化だけではなく、夏の間の食事が影響しています。

クーラーをつけた部屋で麺類など冷たいものばかりを食べたり、アイスやかき氷を食べるのが習慣になって体を過剰に冷やしてはいませんか？秋バテ解消のために、季節の食材や体を温める食材を意識して摂りましょう。

季節の食材：山芋、さつまいもなどの根菜、キノコ類

体を温める食材：薬味と呼ばれるもの(生姜、ニンニク、唐辛子など)

みゆきの丘では、季節に合わせた食事の提供を行っています。

みそ汁の具材など普段の食事にプラスして摂るのがおすすめです。
体調を整えて、おいしいものがたくさんある食欲の秋を楽しみましょう！



夏の行事食「鰻のばらちらし」



秋の行事食「きのこご飯・天ぷら」

高齢者サロン “まじゃれ” に参加しました

7月12日(水)「上山市高齢者サロンまじゃれ」にグループホーム笑顔職員2名、実習に来ていた文教短期大学学生2名、入居者3名で参加させていただきました。高齢者サロンとは、介護予防事業の1つとして、住み慣れた地域で高齢者が活き活きと活動出来る場所として、市町村が設けている地域交流の場所です。

今回は、グループホーム笑顔で初めて、「かみのやまカフェ」に参加してきました。市内介護施設の職員の方が講師となり、高齢者の為の熱中症対策のお話や、自宅で出来る簡単なストレッチ体操、新聞紙による軽作業等を行い、地域の皆様と一緒に楽しい時間を過ごしました。今後グループホーム笑顔でも、軽体操、作業等活用していけたらと思っております。交流させていただいた地域の皆様、市内介護施設の職員の方、ご協力いただき、ありがとうございました。



グループホーム笑顔 稲毛 陽一



みゆきの丘 地域貢献活動

中学生のキャリアスタート ウィークが行われました

通所リハビリテーションあかね 横戸 華織

授業の一環としてキャリアスタートウィーク（中学生職場体験学習）が通所リハビリテーションあかねで行われました。今回は、上山市立北中学校の生徒さん2名が来所し、予防リハビリテーション、集団体操、レクリエーション活動などを中心に体験していただきました。また、バスハイクで訪れた出塩文殊堂では、利用者様と一緒に紫陽花の鑑賞を楽しんでいただきました。

キャリアスタートウィークを通じて、職業観や勤労観を学んでいただくと共に、介護の仕事の魅力を少しでも感じていただける機会になったのではないかと思います。



福祉体験学習を行いました

みゆきの丘通所サービス 稲村 久

上山市立北中学校の3年生の皆さん26名が来所され、福祉体験学習を行いました。当日は、車椅子への乗車や操作の体験のほか、車椅子の清掃を行っていただきました。

また、実際に利用者様が使っている送迎車への乗車体験では、初めて乗るリフト車にやや緊張した様子でしたが、「思ったよりも揺れなかった。」「快適だった。」などの感想が聞かれました。

今回の福祉体験学習を通じて、私たちが心がけている、安心・安全なサービスの提供を感じていただけたと思います。また、私たちも改めてサービス内容を再確認できる機会となりました。



上山市「すこやか運動教室」の 送迎支援を行いました

業務課 青柳 有之

介護老人保健施設みゆきの丘では、上山市が行っている「すこやか運動教室」の送迎支援を行っています。会場までの交通手段がない方や、移動介助が必要な方等を対象に、ボランティアの皆様と共に月2回お手伝いをさせていただいています。



清掃ボランティア

短期入所生活介護みゆきの丘 木村 尚

7月29日（土）「スマイルプロジェクト☆（きらり）かみのやま」が開催されました。多くの皆様が、露店での飲食や打ち上げ花火を楽しまれました。

そして、翌日の7月30日（日）に会場付近の清掃が行われ、私たちみゆきの丘職員も清掃ボランティアとして参加してきました。



みゆきの丘「ホームページ」もご覧ください。



介護老人保健施設
みゆきの丘

QRコード



ホームページURL

<https://www.miyuki.or.jp/oka/>